

# 事業継続と法環境研究会 2015年度 第4回会合 (議事録)

## 1. 会合概要

- (1) 開催日時 2回：2015年11月19日(木) 18:00-20:00
- (2) 場所 所在地：東京都港区西新橋 2-11-5 TKK 西新橋ビル7階  
会場名：シーマ・ラボ・ジャパン株式会社社会議室
- (3) 今回の議長役：森
- (4) 議事録作成者：上田
- (5) 今回の幹事：森
- (6) 出席者：4名 欠席者：7名

出席メンバー		出席メンバー		オブザーバー など	
1. 座長 森 健	<input checked="" type="checkbox"/>	8. 畠田 孝子 (大阪) X	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
2. 副座長 上田悦久	<input checked="" type="checkbox"/>	9. 前田 もろび	<input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
3. 井上 修一 X	<input type="checkbox"/>	10. 志方 宣之	<input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
4. 小友 修 X	<input type="checkbox"/>	11. 及川 学 X	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
5. 小山 和博 X	<input type="checkbox"/>	12.	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
6. 篠原 秀一 X	<input type="checkbox"/>	13.	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
7. 杉原 利典 (大阪)	<input type="checkbox"/>	14.	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(7) 主要な決定事項

特になし。

(8) 次回開催予定

- ① 開催日時：3回 2015年12月14日(木)：18:00-19:30(予定)
- ② 場所 所在地：東京都港区西新橋 2-11-5 TKK 西新橋ビル  
会場名：シーマ・ラボ・ジャパン株式会社
- ③ テーマ：テロの発表(小友・前田さん)

(9) 配付資料

「火山噴火災害のまとめ」

## 2. 議事内容

(1) 火山噴火害

志方さんから説明および討議内容。

- 火山噴火に関しては、活動火山対策特別措置法(活火山法)があり、避難施設整備、防災  
営農施設整備、治山治水推進、降灰処理、河川の水質汚濁防止、など規定される。
- 気象庁の火山予報・警報対象：110火山。

火山防災対策対象：47火山。

火山防災協議会設置：34火山。

火山ハザードマップ作成：37火山。

噴火警戒レベル運用：30火山。

具体的な避難計画策定：20市町村。

- 気象情報には、噴火警報、降灰予報、火山ガス予報、火山現象に関する海上警報、航空路火山灰情報がある。
- 噴火警報にはレベル1（平常）、レベル2（火口周辺規制）、レベル3（入山規制）、レベル4（避難準備）、レベル5（避難）がある。レベル3以上は、居住地域への影響が想定される。
- 前回同様に、気象警報はあくまでも警報で強制力があるものではなく、警報を受けてどのように行動するかは、地域自治体の判断となる。  
企業においても、自主判断が必要になるのではないか。
- 従来検討した特措法と同様に、自治体や国予算の対応、住民への対応、などが主で、企業や事業者の対応などには具体的には触れていない。
- 活火山法だけではなく、災対法・災害救助法等々と関連するのは、従来の事象と共通する。
- 降灰の処理に関しては、「産廃法」の廃棄物に当たらないが、「海洋汚染防止法」で海洋放棄は禁止される（例外あり）。
- 企業に与える影響は、降灰が原因でインフラ等の被害からの影響が考えられる。
- 火山（火口やカルデラ内）周辺には居住地域が存在するが、立地する企業は少ないであろうと考えられる。したがって、企業への影響としては、噴火による直接の影響は想定されないが、遠距離に立地する企業であっても降灰などによる影響が考えられる。
- 降灰の影響は、インフラへの障害が想定され、自社に被害がなくとも、経済活動には影響が広がる可能性がある。
- 日常的に降灰の影響がある鹿児島県では、想定されるような大きな被害を聞いたことがないが、どうしてだろう。（研究会後の志方さんの追加調査で、被害がないわけではないが、社会的に大規模な被害は現状では生じていない。）
- 企業としては、最悪の被害想定を前提にしながらも、鹿児島などの現実的な状況も考慮する必要があるのではないか。

### 3. 次回の討議

#### (1) 討議予定テーマ

第1回—8月20日(木)—活動計画確認

第2回—9月17日(木)—風水害発表、井上/上田、9/17

第3回—10月29日(木)—豪雪発表、篠原、10/29

~~第4回 11月19日(木) 火山噴火発表、志方、11/19~~

第5回 12月14日(月) テロ発表、小友/前田、12/10⇒12/14

第6回 1月21日(木) 情報セキュリティ発表、森、1/21

第7回 2月18日(木) 地震/感染症発表、小山/及川、2/18

第8回 3月10日(木) まとめ

#### 4. その他

なし

以上